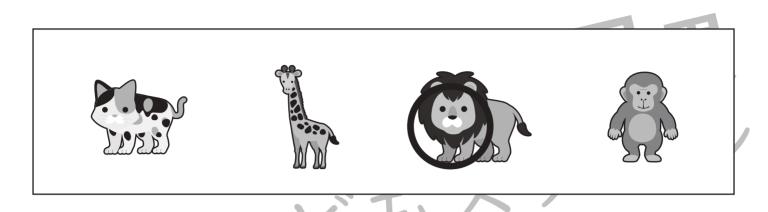


言語:音の数16

それぞれの四角の中の動物の音の数を考えます。音の数が一番多い動物に〇をつけます。



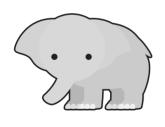








なかせっしい

















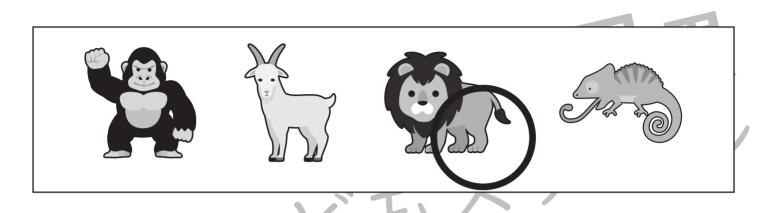






言語:音の数①

それぞれの四角の中の動物の音の数を考えます。音の数が2番目に多いものに〇をつけます。











なかれっトル





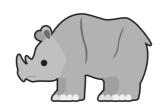












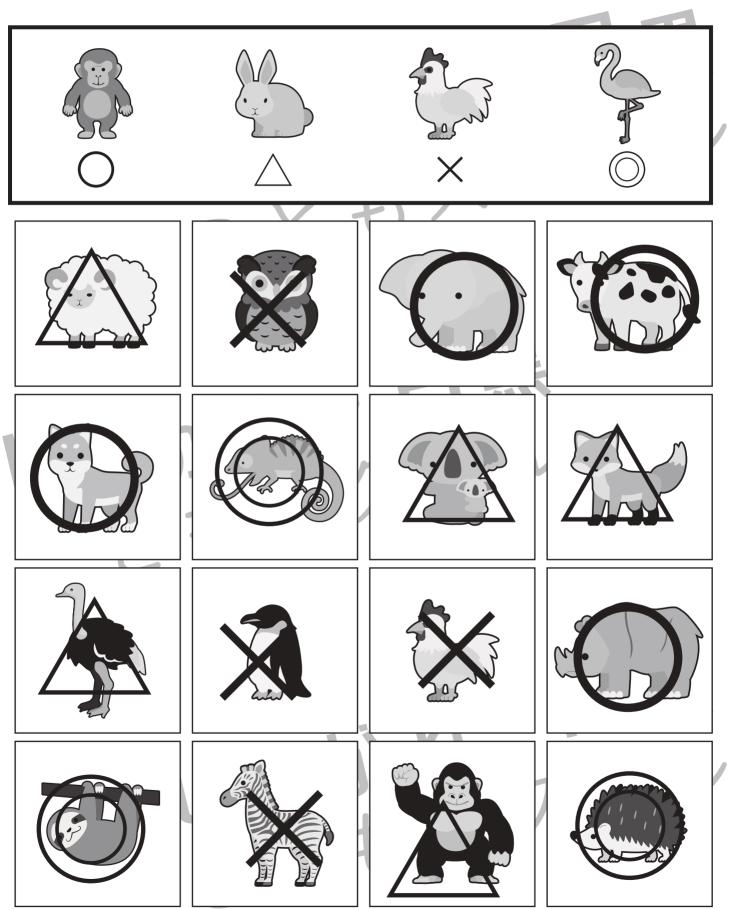






言語:音の数18

上の太い四角の中の動物の音の数を考えます。これがお手本の数です。 下の四角の中の動物が上のどの動物と同じ音の数なのかを考えて、お手本の動物の下にある記号をつけます。





## おうちで、やろう。

Study at home. 小学校受験の家庭学習教材

常識:判断力③

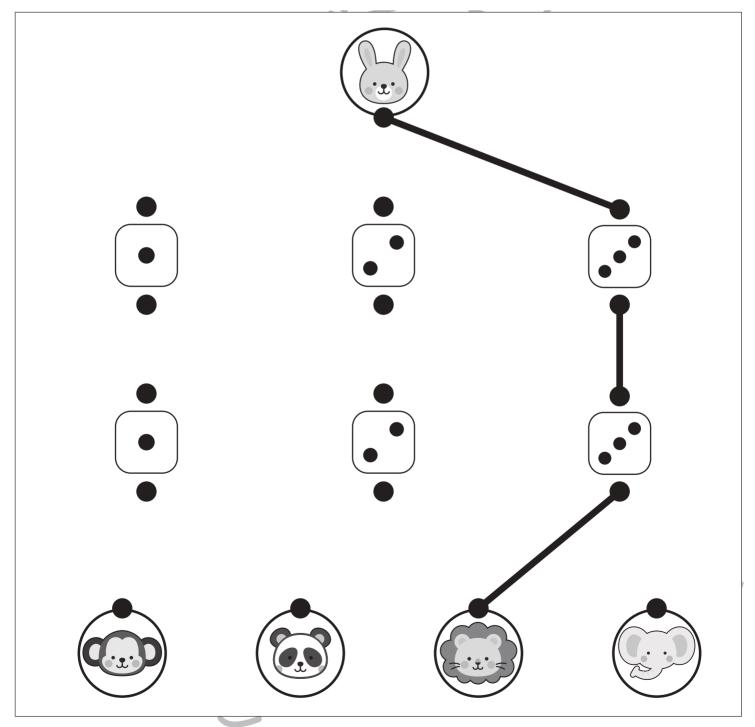
お話をよく聞いてから進んで行きましょう。ウサギからはじめて正しいことを言っているサイコロの目や動物の点と点を線で結んでいきます。

①上の段サイコロを見ます。泣いているお友だちがいました。1の目のサイコロは、何も言わずに通りすぎる。2の目のサイコロはなんだか自分も悲しくなって一緒に泣く。3の目のサイコロは心配だから声をかけて、どうしたのか聞く。この三つの中で正しいと思うサイコロを選び、ウサギの絵と結びます。

②下の段のサイコロです。小学校での様子のお話です。1つの目のサイコロは休み時間になったらから教室の中で鬼ごっこをして遊んだ。2つ目のサイコロは授業中に隣の席のお友だちとお話をしていた。3つ目のサイコロは学校についたら手洗いうがいをした。この三つの中で正しいと思うサイコロを選び、①で選んだサイコロと結びます。

③一番下の段の動物たちの絵を見ます。

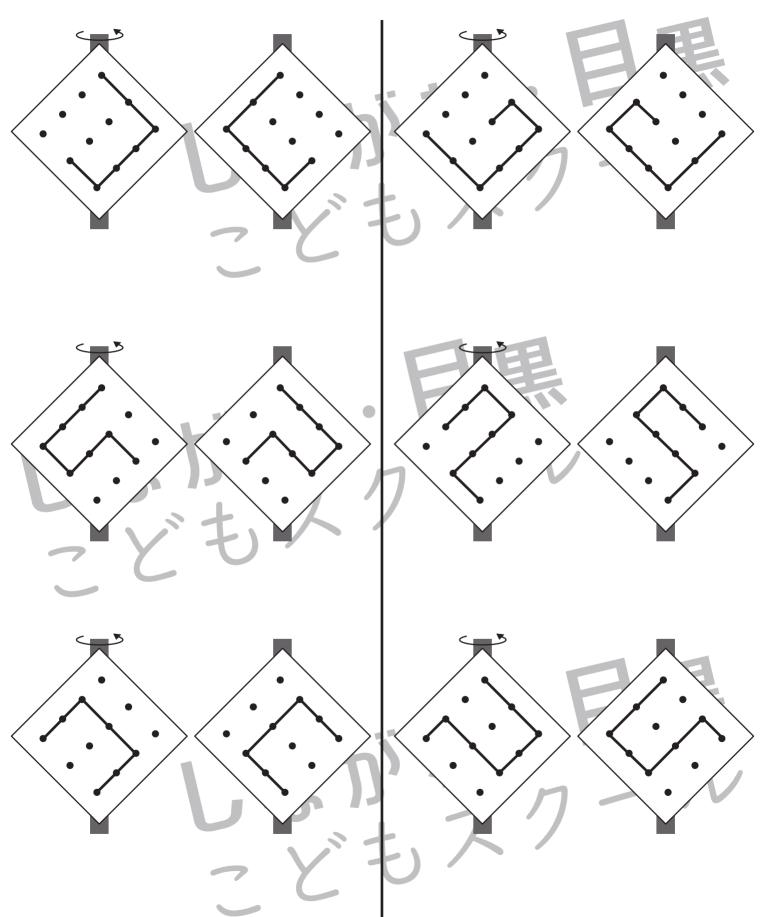
ご飯を食べている時のお話です。サルさんは好きなハンバーグだけ食べて嫌いなニンジンとごはんを残しました。パンダさんはまだ食べ終わっいないのに席を立って、遊び始めました。ライオンさんは苦手な野菜があったけど、頑張ってきれいに食べました。ゾウさんは僕は箸もフォークも使いたいと言って両手に箸とフォークを持って食べました。ご飯を食べているときの様子として正しいと思う動物の絵と②で選んだサイコロの絵を結びましょう。





図形:反転④

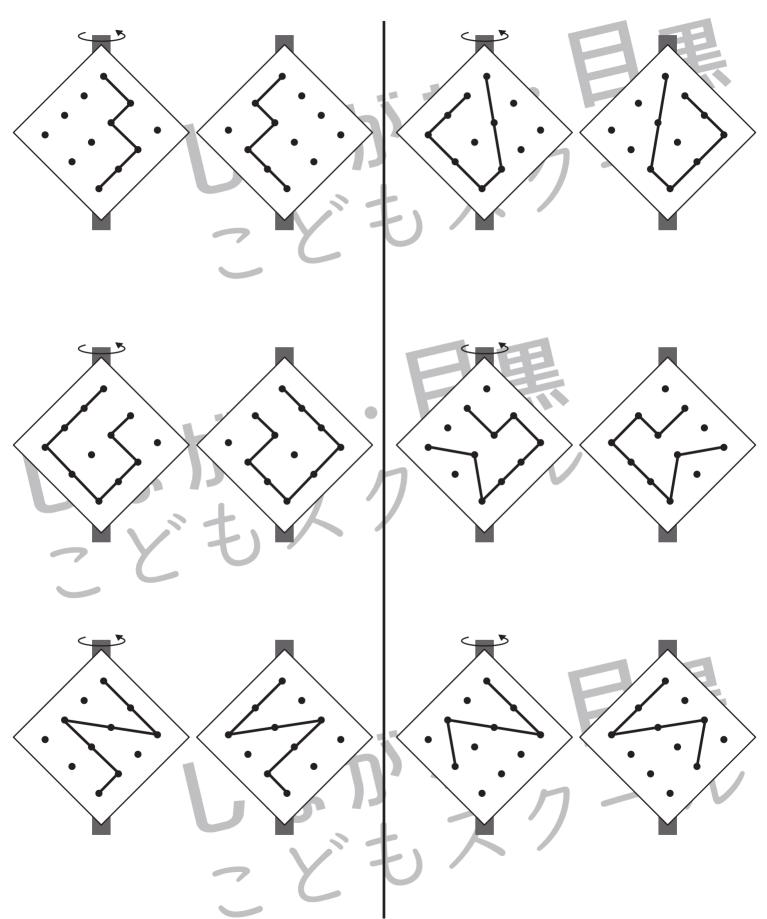
左のお手本を上の矢印の向きに回して裏返した時の見え方を考えて、左の四角にかきます。





図形:反転⑤

左のお手本を上の矢印の向きに回して裏返した時の見え方を考えて、左の四角にかきます。





数量:サイコロ②1

星から上のサイコロの目の数だけマスを進んでいくと灰色のマスにつきます。このとき空いているサイコロに入る目を考えてかきます。

$\begin{array}{ c } \hline \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet \\ \hline \end{array} \rightarrow$		<b>→</b>	<b>→</b>			E	黒
$ \uparrow $							
				<b>t</b> , ,	7'		
$\begin{array}{ c c }\hline \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet \\ \hline \end{array} \rightarrow$		<b>→</b>	$\rightarrow \boxed{ \bullet \ \bullet }$		耳		
	4	+ .	2	7 -			
$\boxed{\bullet^{\bullet}} \rightarrow$		<b>→</b>	→ ( • • • • • • • • • • • • • • • • • •				酲
		ر ار	4 11	L -	7 /	7 -	



数量:サイコロ②

星から上のサイコロの目の数だけマスを進んでいくと灰色のマスにつきます。このとき空いているサイコロに入る目を考えてかきます。

•	•	<b>→</b>	$\rightarrow \begin{bmatrix} \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet \end{bmatrix}$	$\rightarrow \boxed{ \begin{smallmatrix} \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet \end{smallmatrix} }$		E	黑
				<b>t</b> ) /	スク		
•••	•	<b>→</b>	<b>→</b> • • • • •	$\rightarrow \begin{bmatrix} \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet \end{bmatrix}$	耳		
$ \uparrow $							
J	4	<del>)</del>	2	7 -			
		<b>→</b>	→ (• )-	$\rightarrow$			臣
		ر ر	3 N	L	7 /	7 -	



数量:サイコロ23

星から上のサイコロの目の数だけマスを進んでいくと灰色のマスにつきます。ただし、白い目のサイコロはその数だけ、戻ります。このとき空いているサイコロに入る目を考えてかきます。

$\boxed{\bullet}^{\bullet}$		<b>→</b> ○ −	<b>→</b>	$\rightarrow$ $\bigcirc$ $\bigcirc$ $\bigcirc$		E	黑
				<b>t</b> ) /	スク		
$ \stackrel{\bullet}{\overset{\bullet}{\bullet}} \stackrel{\bullet}{\overset{\bullet}{\bullet}} \rightarrow $		• • -	→ (0 0)	$\rightarrow$	耳		
	\$ 1.	<del> </del>	7	7 -			
$\stackrel{\bullet}{\bullet} \rightarrow$		<b>→</b> ○ −	→ (0,0)	$\rightarrow \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc$			臣
$ \uparrow $							
		ر ر	3 N	L	2 /	7 -	